

令和4年4月13日
四国地方整備局

海上タクシーの予約効率化に向けた実証実験を行います ～海上MaaSの提供によるスムーズな瀬戸内舟旅の実現～

四国地方整備局では、参画する瀬戸内洋上都市ビジョン協議会において、海上交通における Mobility as a Service (海上 MaaS) を活用し、旅行者に海上タクシーを使ったスムーズな離島間移動を提案するなど、持続的な瀬戸内観光振興に向けた各種検討を行っています。

現在、海上タクシーの予約・決済等については、旅行者が MaaS アプリを使って行うことができるようになってきました。一方で、海上タクシーが利用する係留施設の利用手続きは、紙や FAX 等のアナログで行われています。

今回、瀬戸内国際芸術祭の春会期において、係留施設の利用手続きの電子化および当該システムと MaaS アプリとの API 連携に関する実証実験を行い、利用者から港湾管理者までシームレスな電子手続きの実現等に向けた検討を行います。

- (1) 実施期間 : 令和4年4月14日(木)～5月18日(水) [瀬戸内国際芸術祭 春会期]
- (2) 対象港湾 : 高松港、土庄港、家浦港
- (3) 主 催 : 瀬戸内洋上都市ビジョン協議会※
(主な構成員 : scheme verge(株) / (株)電通 / 四国地方整備局)
(協力 : (一社)水都創造パートナーズ / 海上タクシー事業者 / 香川県 / 土庄町)
- (4) 実験概要 : 別紙-1参照
(四国地方整備局としては実証実験における港湾管理業務の効果検証を担当)

※瀬戸内洋上都市ビジョン協議会(事務局:scheme verge(株))は、海・陸・空の交通事業者ならびに観光事業者を主体として2019年7月に設立。協議会では、旅程提案型 MaaS アプリ「Horai」などを用いて得られたデータの分析・解析と DX 推進により、サービスの最適化・向上及び効率的な事業運営に繋がるデータ駆動型のエリアマネジメントを行い、持続的な瀬戸内観光振興に向けた各種検討を実施。

<問い合わせ先>

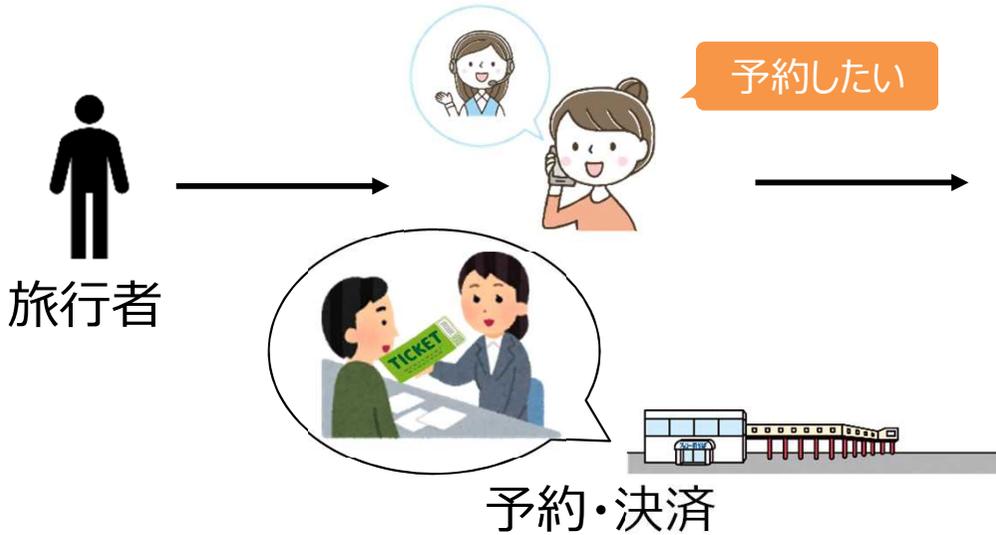
四国地方整備局 港湾空港部 計画企画官 安藤 慎
" クルーズ振興・港湾物流企画室 課長補佐 國方 康史
電話:087-811-8360(直通)

海上旅客輸送に係る課題

- 瀬戸内国際芸術祭のような移動需要が高まる時期において、フェリー・定期船に加えて海上タクシーも活用されている。
- 会場となる離島間の移動といった多様なニーズに対応するためにも、様々な海上輸送手段が手軽に使えることが重要。
- 一方、海上タクシー事業者・港湾管理者の間の手続きは対面や電話・FAXであり、情報が一元化されていない状況。

過去

旅行者が対面や電話で海上タクシー等を予約・決済

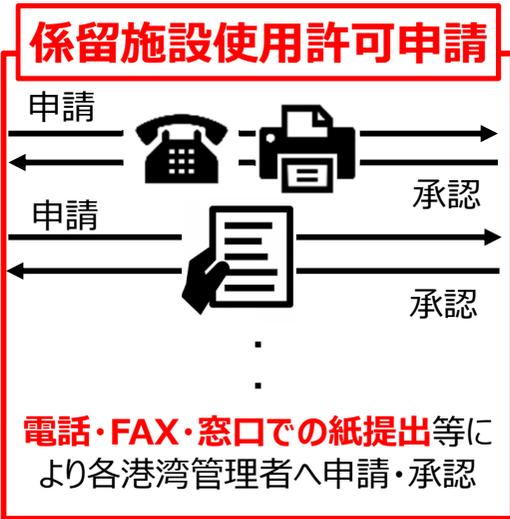


栈橋の空き状況がわからない



海上タクシー事業者

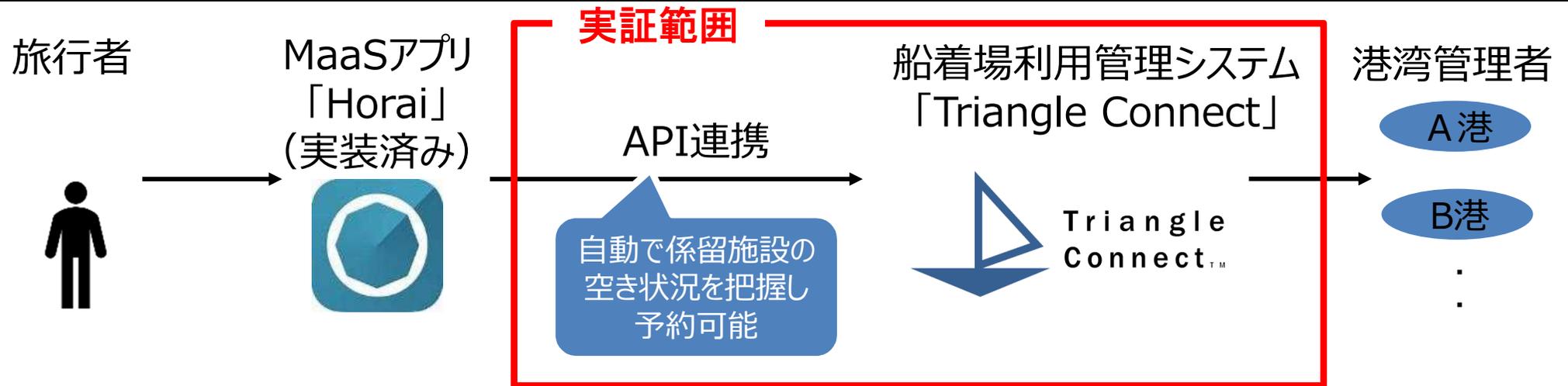
各事業者が書面で係留施設を予約



瀬戸内国際芸術祭にて栈橋でフェリー・旅客船を待つ人々
出典：香川県HP

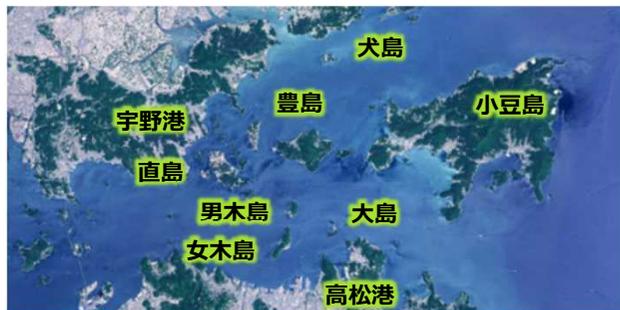
海上旅客輸送に係る実証実験の概要

- 瀬戸内海において、旅行者がMaaSアプリ「Horai」を使って、海上タクシーの予約・決済等を行うことができるようになっている。
- 一方、海上タクシー等が利用する係留施設の利用手続きは紙やFAX等のアナログで行われており、令和3年3月に既存のシステムによる係留施設の利用手続きの電子化に関する実証実験を実施した。
- 今回、瀬戸内国際芸術祭の春会期において、係留施設の利用手続きの電子化及び当該システムとMaaSアプリとのAPI連携に関する実証実験を実施する。



MaaSアプリ「Horai」(H31年から実装)

移動手段の検討等の手間を無くし、効率的な旅程を実現する他、海上タクシーの手配・決済が可能で個人旅行者向け観光アプリ(scheme verge(株)開発)。



「Horai」で海上タクシー予約ができる東讃エリアの島

出典：国土地理院

今回の実証実験

【実証内容】

対象港：高松港、土庄港、家浦港

- ①係留施設の利用手続きの電子化
(船着場利用管理システムには既存の「Triangle Connect」を使用。)
- ②船着場利用管理システムとMaaSアプリとのAPI連携